

実行委員長事業報告

▼ 本日、60周年記念式典を迎えるにあたり、ベテランから若手まで、すべての会員が一致団結して、「全員野球」で、「新しい輪をつくる」というスローガンの下、記念事業に取り組んでまいりました。いくつかの事業について、私から報告をさせていただきます。

▼ 昨年10月29日には、二所ノ関親方を講師としてお招きし、ポリオ根絶チャリティ講演会を開催し、500名もの市民の皆様方、ロータリアンの皆様方に、親方のお人柄に触れていただくことができ、多くのチャリティにご協力をいただきました。

▼ ロータリー文庫は、小金井市内にある9校の公立小学校に、各校が希望する合計約500冊の図書を寄贈させていただく事業で、ロータリー財団の補助金を活用した事業でした。

▼ 先日、4月24日に行われました「ポリオ根絶チャリティゴルフ大会」には、富澤ガバナーをはじめ第2750地区から120名近いロータリアンにお集まりをいただき、小金井カントリークラブにて開催されました。定員を大きく超える160名ものご応募をいただき、多くの皆様にお断りをせざるを得なくなりましたことは、大変残念でありましたが、皆様のご協力を得て、無事にチャリティを実現することができました。

▼ 北上市への桜寄贈は、当クラブ渡邊嘉二郎会員が北上市出身であるご縁で、「小金井桜」という品種の桜の苗木を、北上市内に新設

される小学校に寄贈する事業です。現在小学校を建設中ということで、竣工の折に植えさせていただくことになっています。

▼ ありがとうノートは、当クラブの姉妹クラブである原町ロータリークラブが長年取り組んできた事業で、素直にありがとうと言える子に育ってほしいという願いを込めて、小学校新一年生に、入学お祝いとしてノートをプレゼントする事業です。ノートのデザインは、当クラブの若手が、印刷会社と協議して作り上げたものですが、多くのクラブで実施してほしいという願いもあり、印刷会社から著作権を買い取りました。ぜひ地区内の各クラブでも実施して頂き、ありがとうの輪を広げたいと思います。

▼ 私たちが実施した60周年記念事業は、いずれも、私たちだけで実現できたわけではありません。小金井市長、教育長をはじめとする行政関係の皆様方のお力添え、そして、富澤ガバナーをはじめとするロータリアンの皆様のお力添えがあつてこそ、実現できたものであり、「新しい輪を作る」ことができました。今、当クラブは、ベテランから新人までが一致団結できる、非常に風通しもよく、仲も良く、新しいアイデアがどんどん実現される、素晴らしい雰囲気にあります。60周年記念事業の実現によって立ち止まることなく、60年から先、70年に向かって、「新しい輪」を作り、広げてまいりたいと思いますので、皆様方からの引き続きのご支援、ご協力をどうぞよろしく願います。